



桑折町南半田地内における農薬流出について(第3報:終報)

24日、福島県桑折町南半田地内で農薬(殺虫剤)が漏れ、佐久間川に流出しましたが、①その後の河川巡視において異常が確認されなかったこと、②水質分析の結果、人の健康に影響を与える物質は検出されていないことから、本日13時をもって災害対策支部【注意体制】を解除しました。

1. 農薬の流出状況

- ・ 流出を確認した場所
一級河川 佐久間川 [福島県管理] : 阿武隈川合流点から約6 km上流
(福島県桑折町南半田地内)【別図参照】
- ・ 流出原因 農薬用タンクのバルブ不具合
- ・ 流出量 約300L

2. 現在までの対応について

- 24日15:10 農薬用タンクから農薬約300L流出
16:00 桑折町及び伊達地方消防組合において現地調査を実施。
連絡を受け流出があった箇所から阿武隈川合流点にかけて河川管理者(国・県)において河川巡視を実施。
17:22 下流利水者への連絡を実施。
17:50 福島河川国道事務所において災害対策支部【注意体制】を設置。
18:50 簡易水質検査(PH、COD)を3ヶ所で実施した結果、異常なし。
19:00 宮城県側での簡易水質検査(PH)を2ヶ所で実施した結果、異常なし。
19:30 福島県側での河川巡視の結果、異常なし。
25日 水質分析(PH、DO、COD、SS)を4ヶ所で実施した結果、異常なし。
11:20 宮城県側での河川巡視の結果、異常なし。
11:27 福島県側での河川巡視の結果、異常なし。

3. 水質分析の結果

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局において、水質分析(PH、DO、COD、SS)を4ヶ所で実施した結果、人間の健康に影響を与える物質は検出されませんでした。

つきましては、①その後の河川巡視において異常が確認されなかったこと、②水質分析の結果、人の健康に影響を与える物質は検出されていないことから災害対策支部【注意体制】を解除し、これをもちまして水質事故に関する情報を終了いたします。

<<発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市市政記者会>>

【問い合わせ先】

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局

国土交通省 福島河川国道事務所 河川管理課

TEL 024-546-4331(代表)

副所長(河川) 畠山 浩 晃(内204)

河川管理課長 宍戸 善 博(内331)

位置図

- 流出場所：桑折町南半田地内
- 簡易水質検査実施箇所・・・3箇所 (PH, COD:異常なし)
- 水質分析実施箇所・・・4箇所 (PH, DO, COD, SS:異常なし)

